



鶴からの手紙

真鶴中学校だより 第二五三号

2023
7.19
責任者
市川 麻美

自然な挨拶 素敵です

去る六月二十八日に、外部の方が学校見学に来られました。「トイレなど、皆で共用する場所がきれいなこと。授業中の教室に外部の者が入っても動じることなく学習に集中し、授業後廊下で会々と、気持ちのよい挨拶をしてくれてうれしかったし、それはとても立派なことだ。」とお褒めの言葉をいただきました。

実は、職員室にいた教職員についても、「とても気持ちのよい挨拶で、柔らかく温かい雰囲気でした。きっと生徒達は先生方を見ているのですね。」とも。学校長としては、本当にうれしく、幸せでありがたいことでした。

さて、今年は四十日間の夏休みです。本校では朝読書の時間があります。情報委員会からは昼の放送やお便りで、おすすめ本の紹介がたくさんされています。是非ともこの長期休暇中に、一冊でも多くの本を読んでもください。課題に直面したり、新し

いことにチャレンジしたりするとき、インターネットだけでなく「本」も大いに役立つ物です。皆さんとたくさん素敵な本との出会いがありますように・・・。

「中学校生活最後の 大会を終えて」

六月二十八日の放課後にオンラインでの開始式後、七月二日から、三年生にとっては最後となる『夏』の小田原・足柄下地区中学校総合体育大会が行われました。

サッカー部は、一回戦、城山中と対戦、前半〇対一でよく守り、失点を抑える事ができました。後半で得点し、逆転へと何度もチャンスは作って頑張りましたが、残念ながら〇対二で敗れました。最後まで諦めずに精一杯戦い続けた姿は、とても立派でした。

バスケットボール部は、城北中と対戦。大きな得点差にも負けずに、最後まで自分たちが練習してきたことを実践につなげようと、精一杯プレ

イしました。ボールを追いかける姿、愛おしかったです。

バレーボール部は、一試合目、一セット先取後に悔しい逆転負け、その後県西大会出場権をかけて、春の大会でも対戦した白山中と一セット目、息の詰まる接戦、デュースの末とられてしまい、その後もずっと競っていました。惜敗でした。とても悔しかったです。でも、最後まで三年生を中心に行けることをやりきったのですから、胸を張ってください。

激励会で皆さんに伝えた、「後悔のないように全力を出し切ること」は、しっかりできました。前を向いて新たなスタートです！

また、特設部では、柔道(クラブチーム)、水泳でそれぞれ県大会に出場します。頑張れ！

各常設部の代表に、三年間の思い出を書いてもらいました。

【サッカー部】

僕は、夏の大会を終え、中学生の部活動が終わりました。三年間の部活動を振り返ってみると長いようで短かったなと感じました。一年生の時は二・三年生に引張られていました。

二年生の時は、初めて後輩ができて、三年生を支える立場になりました。その時に三年生の、チームを引っ張る力を知り、憧れを抱きました。自分もチームを引っ張ることのできる三年生になりたいと思い、精一杯努力し頼れる三年になりたいと思いました。

三年生になると新しい一年生が入ってきて仲間が増え、チームがさらに元気になりました。信頼され、チームを引っ張ることができたか自信はありませんが、このチームで大会に参加することができ、悔いのない戦いできました。

三年一組 和田将吾





【バレーボール部】

私たちは、七月八日に湯河原中学校会場で、地区大会がありました。

初戦の相手は、鴨宮中学校でした。サーブやスパイクがよく決まり、スムーズに一セット目を取ることができました。二・三セット目は、スパイクがなかなか決まらなかったり、レシーブが上がらずセットを落としてしまい負けてしまいました。

二試合目は、白山中学校でした。一セット目は、デュースまで持ち込みましたが、セットを取られてしまいました。

二セット目は、途中まで接戦でしたが、点をつけられてしまい負けてしまいました。

三年生はここで引退しますが、これから一・二年生が来年、同じ結果にならないように、力になりたいと思います。

三年一組 青木汐夏

【バスケットボール部】

蒸し暑い中行われた、私たち三年生にとつての引退試合には、たくさんの方が来てくれました。

良いとは言えない結果ではありましたが、色々な発見がありました。

一つ目は、『応援されるチーム』を達成できたことです。今までお世話になってきた先生方や友達、そして、近くで支えてくれた家族に応援してもらえることを実感しました。

二つ目は、『尊敬し合えるチーム』になっていくことです。お互いの良いところを見て、学んで、高め合うことができました。

部活動を通して知ったことは、他にもたくさんあります。その全てが、私たちの大切な思い出で、これかららの生活に役に立つ、前向きにしてくれることだと思います。

バスケット部でみんなと一緒に過ごした時間を大切にしていきます。

三年一組 松本菜楓



「園児とのふれ合い 体験授業を終えて」

七月四日(火)に三年生とひなづる幼稚園の園児とのふれ合い体験授業が行われました。技術・家庭科の家庭分野にある、「家族・家庭生活」という大きな単元があります。その中に幼児の生活と家族という内容があり、授業で制作したおもちゃを使い、園児と一緒に遊びました。毎年行われている幼稚園との交流授業です。

私は、フェルトでボールを作りました。最初、園児に会ったときは緊張していました。しかし、徐々に緊張をほぐしていったら、園児も積極的に遊ぶようになってきました。そして、あんなに喜んでくれてとても嬉しかったです。そして何より、笑顔が可愛く、天使のようで癒やされました。

三年一組 若林新八

「一年生喫煙防止講演」

七月六日(木)に一年生対象の喫煙防止講演が行われました。小学校でも講演があったようですが、内容も違い、保健体育科で学習したことともリンクしていたようです。

話を聞いていて思ったことは、タバコを吸うと身長が伸びなくなってしまう、ということを知りました。他にも止教室で初めて知りました。他にも加熱式タバコは、普通のタバコよりも体への害が少ないと思っていましたが、実際に話を聞くと、いくら加熱式タバコでも悪影響がないとは言えない、ということがわかりました。意外とタバコについて、知らないことが多かったです。

一年一組 浅野幸花

